

Baiser de Judas

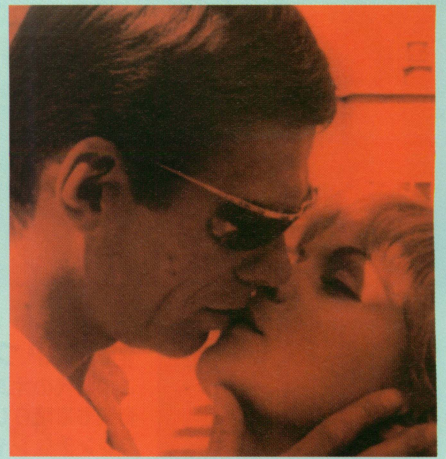
Scénario et réalisation :

Bertrand Tavernier

Interprètes : Laetitia Roman

Bernard Rousselet

Judy Del Carril



Baiser d'été

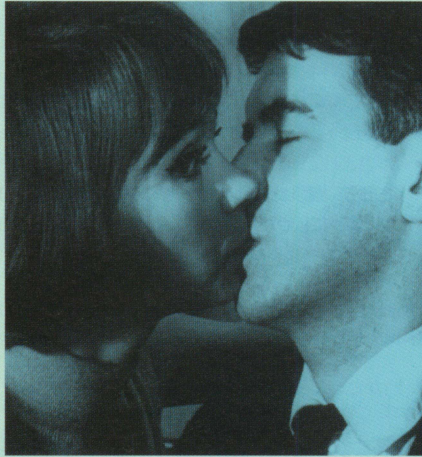
Scénario et réalisation :

Bernard T. Michel

Interprètes : Marie-France Boyer

Charles Sebrien

Catherine Sola



Baiser du soir

Scénario et réalisation :

Jean-François Hauduroy

Interprètes : Barbara Steele

Antoine Roblot



Cher baiser

Scénario et réalisation :

Charles L. Bitsch

Interprètes : Jean-Pierre Moulin

Sofia Torkeli

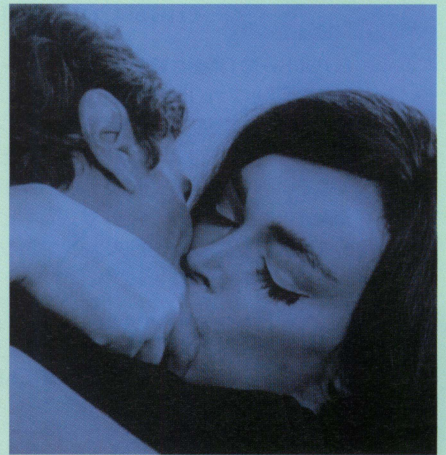
Baiser de 16 ans

Scénario et réalisation : Claude Berri

Interprètes : Johnny Monteilhet

Loredana Nuciak

Alain Roche



Kiss! Kiss! Kiss!

LES BAISERS

Musique : Paul Misraki, Ward Swingle, René Urtreger etc...

Directeur de la Photographie : Raoul Coutard

Une production : Georges de Beauregard

Distribué par Crest International

PRODUCTION GEORGES DE BEAUREGARD © 1964

1963 France/B&W/1H37M/1:1.85Vista/Mono

avec le soutien de
ESPRIT

キス!キス!キッス!

LES BAISERS

夏のキス
ユダのキス
夜のキス
16才のキス
親愛なるキス

BAISER D'ETE 監督・脚本:ベルナルド・トミエ
BAISER DE JUDAS 監督・脚本:ベルラン・タヴェルニエ
BAISER DU SOIR 監督・脚本:ジャン＝フランソワ・オデュロフ
BAISER DE 16 ANS 監督・脚本:クロード・ベリ
CHER BAISER 監督・脚本:ジャルル・ピッチュ

キスは愛?キスは手段? ——キスはほんの思いつき



ピチカートファイブ
小西 康陽

観たかった映画のリヴァイヴァル、嬉しいです。

この時代のオムニバス映画ほど、ゼイタクな気持ちになれるものって、他にないような。音楽も素晴らしいラインナップ。ジャック・ルーシェにウォード・スウィングル、エディ・ヴァルトン! フレンチなジャズメンがズラリ。早く誰かと観に行きたいです。 ※35年前に「接吻!接吻!接吻!」というタイトルで公開された。

「キス!キス!キッス!」は、スゴイ映画人の集団から生まれた!

製作のジルジュ・ド・ポール・ガールは、ヌーヴェル・ヴァーグの育ての親と言われ、J=L.ゴダールを映画界に送り込み、「勝手にしやがれ」をはじめとしたゴダールの主な作品をプロデュースしてきた。その他、ジャック・ドゥミやA.ヴァルダなどの才能を発掘育てた、スゴ腕プロデューサー。

そんな彼の最後の切り札が、この期待度200%の「キス!キス!キッス!」。

5人の監督のうち、現在のフランス映画界を担う巨匠ベルラン・タヴェルニエ、クロード・ベリが含まれている。

もちろん標榜はラウル・クタール。「気取ったピエロ」や「勝手にしやがれ」などの、流麗なカメラワークやそのセンスは一大センセーションを巻き起

こし、その後もゴダールやトリュフォー作品を一手に手掛し、今でも大きな影響力を残している。「女は女である」「軽蔑」や「ピアニストを撃て!」などなど、豪華なフィルモグラフィを持つ。今や伝説となっているスタッフの若々しい息吹、ヌーヴェル・ヴァーグのいついかなっても新鮮な映像やスタイリッシュな音楽など、全てチェックしておきたい。

フォトグラファー
ホンマタカシ

ラウル・クタールの「イイ加減さ」がとっても「イイ感じ」。余裕から生まれた「イイ加減」の巨匠!! 30年以上も経つのに、全く古くない。普遍的な何かがある。

モデル
はな

挨拶以上、恋愛未満の「キス!」がとってもフランスチック。私もベットのうさぎに「チュッ!」したくなりました。

ドラマー
村上 邦彦 秀一

音楽からストーリーが溢れ出してくるような、映像と音。それらがスクリーンの中で一体となって同居している。

B.バルドーの「素直な悪女」やJ=L.ゴダール監督の「アルファビル」等で強い印象を残しているポール・ミズラキがここでは「親愛なるキス」の音楽を担当。彼の音楽によりヒットしたと言われている映画は多い。また、「夏のキス」の音楽を担当したウォード・スウィングルは、ピアニストとして活躍しながら《スウィングル・シンガーズ》を結成。昨年も《スウィングルー》は

12月にクリスマスに日本公演を行った。その他、「16才のキス」の音楽を担当したルネ・ユルトルジェは、マイルス・デイヴィスグループのジャズピアニストとして有名に。ルイ・マル監督の「死刑台のエレベーター」で新風を吹き込み話題をさらった。「夜のキス」のジャック・ルシエは、近年パッパをジャズアレンジした「プレイパッパ」シリーズがヒット中。

ミュージシャン
ショコラ

キス!キス!キッス!この映画は、本当にたくさんのシチュエーションでキスシーンが見れるけれど、ショコラも誰にも負けない自分だけの大切なキスをしていきたいですね。

「なぜかキスしたくなった。」

「わたしも・・・」

フォトグラファー
HIROMIX

ポップでキッチュな'60年代のパリの街角ファッションや若者文化、男と女の粋な会話、軽快で挑発的な音楽! 観てよし、聴いてよし、踊ってよし。洒落でスマートな5つのキス・アラ・カルト。

『恋のライバルには秘密にしておいて。だって、この映画はセクシーなキスの仕方を教えてくれる、恋の教科書だから。』

映画、とてもキュートでした! コメントこんな感じでどうでしょう?

4月18日(土)よりRoadshow

初日プレゼント 初日にご来場の女性の方に、GUNZEよりXXXをもれなくプレゼント!

特別鑑賞券1500円(税込)好評発売中! (当日一般1800円/学生1500円のみ)

2人で一緒に観れば更にお得な「カップル・チケット2500円(税込)」も発売中! (劇場窓口のみ)

劇場窓口、テアトル・セゾン系劇場、都内各プレイガイド、チケットぴあ、チケットソン他にてお求め下さい。

★劇場窓口で特別鑑賞券をお買い上げの方に、

オリジナル・ポストカードをプレゼント

キス!キス!キッス! ESPRIT オリジナルTシャツ発売中!

シネセゾン 渋谷

渋谷道玄坂 ザ・プライム6F TEL.03-3770-1721

連日PM9:20より上映
(終映PM11:10予定)